

## 带状疱疹ワクチン どれを選んだらいいですか？

带状疱疹は、過去に水疱瘡（みずぼうそう）にかかった際に体内に潜伏した水痘ウイルスが、加齢や疲労、ストレスによる免疫の低下に伴って再び活性化することで発症します。生命に関わる合併症を起こすことまではまれですが、带状疱疹後神経痛は難治性の痛みを生じます。また、顔にできた場合は視力低下や難聴、顔面神経麻痺を併発し、日常生活の質を下げてしまいます。

以前は、子どもから水ぼうそうのウイルスを自然にもらうことで、大人の免疫が強化される『ブースター効果』がありました。しかし、子どもの水痘ワクチン接種が普及しこの機会が減ったことが、近年の带状疱疹増加の一因とされています。そのような背景から 2025 年より、成人に対して带状疱疹のワクチンが定期接種化されることになりました。

対象者： **65 歳の方**（2029 年までは 70、75、80、85、90、95 歳になる方も経過措置で接種対象）

商品名	乾燥弱毒水痘ワクチン（微研）	シングリックス（GSK）
通称	生ワクチン	不活化ワクチン
発売開始年	2016	2020
接種対象	50 歳以上 (小児は水痘ワクチンとしても使用)	50 歳以上 およびリスクの高い 18 歳以上
接種回数	<b>1 回皮下注射</b>	<b>2 回（6 か月以内） 筋肉注射</b>
<b>広島市定期接種費用</b>	<b>4900 円</b>	<b>18100 円（2 回で 36200 円）</b>
任意接種費用（当院）	任意接種：7000 円	任意接種：22000 円（2 回で 44000 円）
予防効果	50-60%	<b>90%以上</b>
持続期間	5 年で減衰	<b>10 年以上維持が期待</b>

### ➡生ワクチンに適した方

- あまり費用をかけたくない 70 歳以下の方
- ワクチンの副反応が苦手な方（生ワクチンは接種部位があまり腫れません）
- ※ 免疫不全や活動性の感染症のある方は接種できないことがありますのでご注意ください。

### ➡シングリックスに適した方

- 带状疱疹を確実に防ぎたい方
- 免疫不全などの医学的問題から生ワクチンが接種できないと担当医に言われている方。
- 接種年齢が 75 歳以上の方

定期接種の方は、2 種類あり悩む方もいらっしゃると思いますが、お気軽にお問い合わせください。どちらを選ばれても結構と思います。

また、定期接種券が送られる年ではないけれど、带状疱疹が心配で予防したいという方は 50 歳以上であれば任意接種での接種も可能ですのでご相談ください